

園児とママのための情報誌

【広島版】



えんひなみ

無料

人見知りがなく、好奇心旺盛な博哉。
迷路は解くのも作るのも大好きです。
誰にでも優しく接することができる
元気な子に育ってほしいですね。

◆広島県広島市在住
兼利いずみさん（33歳）
博哉くん（4歳）
ほうりんこころ幼稚園



自分にも！ 子どもにも！
褒め上手になろう

年末・年始号 1
月刊 / 2014.12.5 発行
広島リビング新聞社 2015

◆ショッピングにグルメに!
パセーラで
『おもいっきり、楽しむ1日』

◆あんふあん×トイザラス TOY-1グランプリ2014
ママが選んだ
子どもに贈りたいオモチャ

◆子どもと一緒に出掛け
「和あそび」満喫
手作り体験スポット

◆よんでおはなし
きんの おの
ぎんの おの

**約10人に1人は起こる可能性あり
慌てずに、症状を見ることが大切**

インフルエンザなど、高熱が出ることが多いこの時期、注意したいのが、熱性けいれんです。38度以上の発熱に伴って起こる全身のひきつけで、生後6ヶ月から5歳までの子どもの約10人に1人が、大きくなるまでに一度は起こすと言われています。

原因是、急速に熱が上がる時、脳から異常な信号が送られるため、眼球が上転したり、手足がガタガタと震えるように動くなどの症状が出ます。こうした症状からパニックになる親御さんも少なくありませんが、けいれんの時間は5～6分以内のものがほとんどで、多くは1～2分で自然に治ります。慌てずに、対処することが大切です。けいれんを起こしたときは、時計を見て、何分続いているかを確かめましょう。10分以上続

く場合は、救急車を呼んで病院を受診してください。

舌をかまないかと、口の中にスプーンや箸を入れようとする人がいますが、これはかえって危険です。誤嚥（えん）の恐れがあり、窒息や誤嚥性肺炎を引き起こす原因になります。ただた場合は、食物を口の中から取り出してください。また、舌が氣道をふさいだり、唾液が気管に入るのを防ぐため、あおむけではなく、顔を横に向けます。後は何もしないで、様子を見ます。顔色はどうかなどを確認し、数分で治まつたら、最寄りの小児科か医療機関へ電話をしましょう。病院へ行った方がよいか、指示してもらえます。

予防法は、氷枕で冷やすなど、急に熱を上げないようにすることです。熱性けいれんは、高熱が出るさまざまな病気で起こる可能性があります。子どもの様子を見ながら、落ち着いて対処してくださいね。

健康と気になる病気

急な発熱で起こる熱性けいれん 症状と対処法は？



竹中美恵子先生
広島市民病院小児科